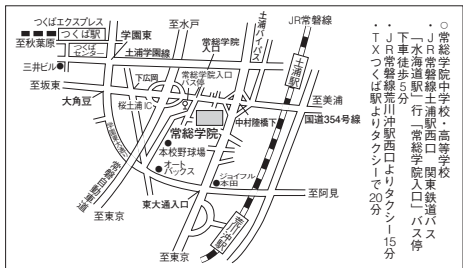


常総学院中学校

〒300-0849 茨城県土浦市中村西根1010 ☎029-842-0708(中)・8771(高) 中学校長 坂田 英一 高等学校長 壁谷 恵



高等学校校舎

〈URL〉<https://www.joso.ac.jp/>

沿革 1905年(明治38)常総学院創立、戦況の悪化に伴い1943年(昭和18)閉鎖。同校の名称を継承し、1983年(昭和58)学校法人常総学院認可、高等学校開校。1996年(平成8)中学校が開校。

校風・教育方針

常総学院では、社会に貢献するリーダーの育成を教育目標とし、真のエリートを育てるために、育てたい能力JOSO Core Skillと育てたい資質JOSO 未来 Skillを掲げています。建学以来の伝統を礎に、一方で時代の変化にも対応できる能力の育成を推進します。魅力的な特色のあるコースを用意し、皆さんの思い描く夢を具現化するために、多彩な面からサポートしていきます。

カリキュラムの特色

中学の英語教育は、文法・読解の授業が週5時間と、ネイティブスタッフによる少人数制英会話を通4時間実施し、4技能をバランスよく育成します。探究フィールド活動では、医学・科学・人文の3つのフィールドに分かれ、キャリアアップ講座や校外学習などの課外活動を通して、進路や社会への興味・関心を深めます。これらの活動に



中学校校舎

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

ICTを活用するのはもちろん、常総学院独自のプログラムで2日間実施するプログラミング授業を通して、専門的なものづくりも体験します。

高等学校は、生徒一人ひとりの目的達成のため、以下のようにコース設定をしています。特進選抜コースは難関国公立大学入試に対応したカリキュラムを編成し、旧帝大をはじめとする国公立大学への合格をめざします。主要5教科をバランスよく配置した授業と指名制・希望制の特別講座を開講。進学選抜コースは、プログレスとフロンティア2つのコースに分かれていて受験時に選択できます。プログレスは、発展的なカリキュラムで、多様なニーズに対応し、難関私立大学や国公立大学への合格をめざします。学習中心の特別講座に加え「探究活動」も充実させ、多様な入試形態に対応。フロンティアは、オールラウンドに挑戦し、有名大学への進学をめざします。放課後には、希望制で多彩な特別講座を受講できます。3年次にはそれぞれの希望先に対応したカリキュラム編成をし、重点的に受験指導を行います。一方、部活動に専念し、3年間の活動実績によって四年制大学進学をめざすことも可能です。

東京大学ならびに医学部医学科を中心とする超難関大学合格に向けて、入学試験での成績最上位者(上限30人)を選抜した「エクセレントクラス」を2020年度より新設しました。

環境・施設設備

校地は約9万4千平方メートルの広さ。中学校舎、体育館、高校校舎、グラウンド(サッカー場、ラグビー場)などがあります。図書館は蔵書3万

3学期制 登校時刻 8:45 昼食 給食 土曜日 授業(第2・4週を除く)

冊、朝7時半から夜7時45分まで利用できます。ラウンジは、休み時間は生徒たちの歓談の場として利用され、放課後は勉強を教え合う姿が見られます。昼食は完全給食制度で、月曜から土曜まで栄養士がバランスを考えた献立を用意しています。

生活指導・心の教育

規則正しい生活習慣を確立し、落ち着いて学習できる環境づくりをめざしています。また、コミュニケーション能力とロジック力の向上を目的とし、テーマハッカソンと自分プレゼン、さらに2019年度からは生徒たちが1冊好きな本を持ち寄り、書評を展開しあうビブリオバトルを行っています。この活動を通して、グローバルな視点を持ち、リーダーシップを発揮し、社会貢献することを喜びと感じる卒業生を多数輩出できるよう、心

の教育に取り組んでいます。

学校行事・クラブ活動

多様な行事が1年を彩ります。中学1年次に国内留学(TOKYO GLOBAL GATEWAY)、2年次に広島京都国内研修、3年次はニュージーランド海外研修を実施。高校1年次に林間学校、2年次は修学旅行を行います。

中学はドローンなど最新機器を活用するPCプロジェクトや高校生から指導を受けるスポーツプロジェクトなど、サークルと委員会が融合した11団体があります。高校は運動系21、文化系14の部が活動します。運動系は全国大会、関東大会で好成績を挙げる強豪ぞろい。なかでも野球部は春夏の甲子園大会で優勝実績があります。文化系は吹奏楽部が全国大会で金賞をたびたび受賞しています。

データファイル

2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
適性検査型 40	11/1~11/27	12/2	12/6	2/7	
推薦・専願 70	11/1~12/6	12/9	12/12	12/18	
1回 40	11/13~12/25	1/8	1/11	2/7	
2回 10	1/11~1/23	1/25	1/27	2/7	

高等学校					
募集人員は内部進学を含む					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦 290	11/1~12/4	1/9	1/12	1/26	
一般・併願推薦310	11/1~12/4	1/16	1/24	3/13	

2024年度選考方法・入試科目

中学校
適性検査型: 適性検査 I・II (各100点45分)、面接
推薦・専願: 2科(英検や数検などの取得条件により1科選択可)、面接
 一般1回: 4科 一般2回: 2科か4科
 〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点30分 〈面接〉推薦は生徒個人 重視 適性は生徒グループ 参考

高等学校
推薦: 3科(記述式)、面接
 一般: 5科(記述式)
 〈配点・時間〉国・数・英・理・社=各100点50分
 〈面接〉推薦のみ生徒グループ 参考

指定校推薦枠のある主な大学
 早稲田大 上智大 東京理科大 青山学院大 明治大 立教大 中央大 学習院大 法政大 芝浦

工業大 成蹊大 東京女子大など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
565人	517人	1人	2人	0人	1人	44人

2023年度入試結果

中学校						
スライド合格あり						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
適性検査型 40	749	737	607	1.2		
推薦・専願 70	47	46	40	1.2		
1回 40	144	140	107	1.3		
2回 10	57	54	40	1.4		

高等学校						
推薦の募集人員には内部進学含む						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
推薦 290	148	148	146	1.0		
一般 310	3,180	3,136	2,830	1.1		

入試説明会

要予約
 ★中学校 10/7 11/18
 柏の葉会場 11/23
 オンライン 11/25
 ★高等学校 10/21 11/3 11/18
 常総学院チャレンジテスト 9/24
 授業見学会 フロンティア9/16 プログレス10/7 特進選抜10/14
 特進選抜コース説明会 2/3
 中高ともに学校見学は随時可(要電話予約)

見学できる行事

常友祭(文化祭) 11/12

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください